

〔I〕 朝鮮史に関する下の 1 ～ 8 の a・b の文を読み、正誤の判断として最も適切なものを、次の ①～④の中から一つ選びなさい。答えは解答欄にマークしなさい。

- | | |
|--------------|-------------|
| ① a のみが正しい | ② b のみが正しい |
| ③ a・b ともに正しい | ④ a・b ともに誤り |

- 1 a 衛氏朝鮮は、前2世紀に衛満が朝鮮半島南東部に建てた国である。
b 衛氏朝鮮は、漢の武帝によって滅ぼされ、その地には漢によって帯方などの郡が設置された。
- 2 a 高句麗は4世紀に勢力を拡大して、中国東北部の南方から朝鮮半島北部までを支配するようになった。
b 朝鮮半島南部には、東に百濟、西に新羅が4世紀に成立し、南端には加耶（伽耶・加羅）諸国があった。
- 3 a 唐と結んだ新羅は、まず高句麗を、つぎに百濟を滅ぼして、のちに唐の勢力を排除して、朝鮮半島を統一した。
b 唐の都城制が取り入れられた新羅では、都として上京竜泉府が築かれた。
- 4 a 新羅は、唐の制度・文化を摂取して律令制をしき、三長制によって身分を厳格に定めた。
b 新羅では、仏教が保護され、首都を中心に優れた仏教建築・仏教美術がうまれた。
- 5 a 大祚榮は、7世紀末に靺鞨の民と高句麗の遺民を率いて渤海を建てた。
b 王建は、10世紀前半に高麗を建てて、開城を都とし、朝鮮半島を統一した。
- 6 a 高麗では、官僚は文官（文班）と武官（武班）に分かれていた。
b 高麗では、12世紀末に武官の公孫氏が政権を握り、武臣政権が出現した。
- 7 a 高麗青磁は、コバルトを顔料に使用して焼かれ、青花ともよばれる。
b 訓民正音（ハングル）は、高麗の世宗の時代に制定された。
- 8 a 現存する高麗版『大蔵経』の版本は、現在の韓国慶尚南道の仏国寺に収められている。
b 現存する高麗版『大蔵経』の版本は、13世紀ごろにモンゴルの撃退を祈願してつくられた。

〔II〕 フランス中世に関する次のAとBの文章を読み、 9 ～ 16 の問いに答えなさい。答えはすべて解答欄にマークしなさい。

A カール大帝の死後、カロリング家の相続争いから、フランク王国は二つの条約によって西フランク・東フランク・イタリアの三つの王国に分裂した。西フランク王国⁽⁹⁾（フランス）では、10世紀末にカロリング家の家系がとだえたため、諸侯たちによってユーグ=カペーが国王に選ばれた。しかし、カペー朝の王の権威がおよぶ範囲はパリ・オルレアンとその周辺に限られ、王権は弱体であった。

セヌ河口に定住したヴァイキングの一派は、10世紀初頭にカペー朝の王より土地の領有を認められてノルマンディー公国⁽¹⁰⁾を建国した。11世紀半ばになると、ノルマンディー公がイングランドを征服し、イングランドでノルマン朝を成立させた。これ以降、カペー王朝の封臣であるノルマン朝やその次の 11 のイングランド王がカペー朝の王よりも領土と勢力を増していくこととなり、のちに双方の対立が激しくなることとなった。

フランスは有名な修道院運動の発祥の地ともなった。10世紀半ばごろからはクリュニーの修道院に代表される清貧や貞潔を重視し戒律を遵守する精神的な改革運動がおこった。また、11世紀末に 12 に創設された修道院からは信仰とともに労働をも重視する修道院運動が始まった。クリュニーや 12 から始まったこれらの修道会の改革運動の高まりとともに教皇権も高まっていき、教皇権は13世紀初頭のインノケンティウス3世の時に絶頂期を迎えた。その結果、フランスの王は教皇との対立にも直面することとなった。

9 下線部（9）の二つの条約に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① メルセン条約の後にラテラノ（ラテラン）条約が結ばれた。
- ② ラテラノ（ラテラン）条約の後にメルセン条約が結ばれた。
- ③ ヴェルダン条約の後にメルセン条約が結ばれた。
- ④ メルセン条約の後にヴェルダン条約が結ばれた。

10 下線部（10）を建国した人物として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① リューリク ② ウラディミル1世 ③ ロロ ④ クヌート（カヌート）

11 空欄 11 に当てはまる最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① ウィンザー朝 ② プランタジネット朝 ③ テューダー朝 ④ ハノーヴァー朝

12 空欄 12 に当てはまる最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① モンテ=カシノ ② クレルモン ③ シトー ④ アッシジ

- B カペー朝のもとでは、はじめ王権は極めて弱く、大諸侯の勢力が強かった。しかし、12世紀末に即位した国王フィリップ2世はフランス国内に広大な領地を有していたイギリスのジョン王を破り、ノルマンディーなどを奪い、王権発展の基礎を固めた。ルイ9世⁽¹³⁾は南フランスの諸侯に保護された異端のアルビジョワ派（カタリ派）を制圧し、南フランスも王権の支配下においた。また、イングランドに対する戦費の調達をめぐる聖職者への課税問題で教皇ボニファティウス8世⁽¹⁴⁾と対立したフィリップ4世は、国内の聖職者・貴族・平民の代表による全国三部会を開き、その支持を得て教皇をおさえ、王権をさらに強化した。

カペー朝が断絶して傍系のヴァロワ朝に移行すると、イギリス国王エドワード3世はフランス王位継承権を主張してフランスに侵攻した。これをきっかけに両国のあいだに百年戦争が始まった。はじめはフランスの有力諸侯であるブルゴーニュ公国と手を結んだイギリス軍が優勢で、イギリスはフランス南西部を奪った。フランス国内は黒死病の流行やジャックリーの乱の勃発などで荒廃しており、15が即位したころには降伏寸前にまで追いこまれていた。彼の治世に、ジャンヌ＝ダルクが現れてフランス軍を率いて16をイギリス軍の包囲から解放すると、フランスは勢いを盛り返し、この戦争はフランスの勝利に終わった。この長期にわたる戦争の結果、フランスでは諸侯・騎士が没落した。その一方で王は大商人と結んで財政を立て直し、常備軍や官僚制や租税制度を整備して集権化をすすめた。

- 13 下線部（13）に関する記述として最も適切なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

すべてが誤っている場合は、④をマークしなさい。

- ① この王は、第3回十字軍に参加した。
- ② この王は、ルブルック（ルブルク）をモンゴル高原に派遣した。
- ③ この王は、模範議会とのちによばれる身分制議会を招集した。

- 14 下線部（14）に関する記述として最も適切なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

すべてが誤っている場合は、④をマークしなさい。

- ① この教皇の時、教皇庁がフランス南部のアヴィニョンに移された。
- ② この教皇は、第4回十字軍を提唱した。
- ③ この教皇は、フィリップ4世の家臣によってカノッサで一時とらえられた。

- 15 空欄 15 に当てはまる最も適切な人物を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① シャルル7世 ② フランソワ1世 ③ ルイ13世 ④ アンリ4世

- 16 空欄 16 に当てはまる最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① ボワティエ ② リヨン ③ カレー ④ オルレアン

〔Ⅲ〕 次のAとBは、それぞれオスマン帝国の歴史に関するa～dの短文から構成されている。各短文を読み、17 ～ 24 の問いに答えなさい。答えは解答欄にマークしなさい。

- A
- a バヤジット1世が、西進してきた 17 とのアンカラの戦いに敗れた。
 - b メフメト2世が、コンスタンティノープルを攻略し、ビザンツ帝国を滅ぼした。
 - c オスマン帝国がマムルーク朝を滅ぼし、シリア・エジプトを領有した。
 - d セリム1世のもとで、1514年に 19 と争い、アナトリア東部を支配下に入れた。

17 空欄 17 に当てはまる王朝について述べた文として最も適切なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。すべてが誤っている場合は、④をマークしなさい。

- ① この王朝をおこした人物は、中国の元への遠征の途上で病没した。
- ② この王朝の都イスファハーンは、「世界の半分」とうたわれるほど繁栄した。
- ③ この王朝では、ウルグ=ベクが都に建てた天文台を中心に、天文学や暦法が発達した。

18 下線部 (18) について述べた文として最も適切なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。すべてが誤っている場合は、④をマークしなさい。

- ① この王朝の君主は、ムハンマドの直系の子孫であることを主張してカリフを称した。
- ② この王朝は、12世紀前半に、ベルベル人によって建てられ、イベリア半島にも進出した。
- ③ この王朝は、12世紀後半に、ファーティマ朝の宰相であった人物によって建てられた。

19 空欄 19 に当てはまる王朝について述べた文として最も適切なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。すべてが誤っている場合は、④をマークしなさい。

- ① この王朝は、16世紀後半に即位したアッバース1世のときに最盛期を迎えた。
- ② この王朝の都サマルカンドは、三重の城壁構造からなる円形都市で、「平安の都」と称された。
- ③ この王朝は、最盛期以降は分裂と内紛を重ね、トルコ系のウズベクによって滅ぼされた。

20 上のAのa～dの短文の出来事を、左から古い年代順に並べるとどのような順序になるか、次の①～⑥の中から一つ選びなさい。

- ① a → b → d → c ② a → b → c → d ③ b → a → c → d
- ④ b → a → d → c ⑤ c → a → b → d ⑥ c → b → a → d

- B a スレイマン1世が、モハーチの戦いに勝利してハンガリーを征服した。
 b スレイマン1世が、ハプスブルク家が支配するウィーンを包囲した。
 c ⁽²¹⁾ オスマン海軍が、1538年に **22** をプレヴェザの海戦で破った。
 d オスマン海軍が、 **23** のレパント沖で戦われた海戦に敗れた。

21 下線部 (21) について、このときのハプスブルク家出身の神聖ローマ帝国の皇帝として最も適切な人物を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① オットー1世 ② フェリペ2世 ③ カール4世 ④ カール5世

22 空欄 **22** に当てはまる最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① スペイン・フランスなどの連合艦隊 ② スペイン・ヴェネツィアなどの連合艦隊
 ③ ヴェネツィア・フランスなどの連合艦隊 ④ 無敵艦隊 (アルマダ)

23 空欄 **23** に当てはまる最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① スペイン ② イタリア ③ ギリシア ④ エジプト

24 上のBのa～dの短文の出来事を、左から古い年代順に並べるとどのような順序になるか、次の①～⑥の中から一つ選びなさい。

- ① a → b → c → d ② a → c → b → d ③ b → a → c → d
 ④ b → c → a → d ⑤ c → a → b → d ⑥ c → b → a → d

〔IV〕 中国の清代史に関する次の文章を読み、25 ～ 32 の問いに答えなさい。答えは解答欄にマークしなさい。

金の末裔である女真は諸部族に分かれ、中国東北地方に居住し、遼河の東で明と交易していた。女真は明の間接支配下にあったが、ヌルハチのもとで統一され、後金が成立した。これを継いだホンタイジはモンゴルの大ハンの地位につく一方で、中国の皇帝となって国号を清とした。1644年に明が

26 で滅びると、清軍は長城をこえて華北に入り、さらに明の残存勢力を平定した。

第4代皇帝が1661年に即位して以後、18世紀末までの3代の皇帝にわたる約130年が清の最盛期で、⁽²⁷⁾ 広大な領土を支配した。清の最盛期には宣教師の来航があいつぎ、ヨーロッパの実用的な技術や技能を中国にもたらした。しかし、⁽²⁸⁾ 中国での布教をめぐるカトリック内部で論争が生じた。

清にとっては、人口や経済力で圧倒的比重を占める漢人をどのように統治するかが、重要な課題であった。清は、中華文明の伝統的な学術を尊重する態度をとり、大規模な編纂事業をおこして学者を⁽²⁹⁾ 優遇する一方、反清的な言論に対しては厳しく弾圧した。⁽³⁰⁾ 科挙・官制などにおいて明の制度をほぼ受け継ぐ一方で、独自の制度を創設して統治した。

対外関係では台湾の 31 氏の降伏後、海禁をゆるめて税関（海関）を設置し、正式な朝貢関係をともなわない交易を認めた。しかし、治安上の理由からヨーロッパ船については1757年に交易港⁽³²⁾ を限定した。

25 下線部（25）について述べた文として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① チャハル部のヌルハチが女真を統一した。
- ② ヌルハチは明軍を破ってモンゴルの建州部を支配した。
- ③ ホンタイジは八旗を基礎とした支配体制をきずき、満洲文字をつくった。
- ④ ホンタイジは朝鮮半島に侵攻して朝鮮を服属させ、それ以後、朝鮮は清の朝貢国となった。

26 空欄 26 に当てはまる最も適切な反乱を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① 黄巢の乱 ② 紅巾の乱 ③ 李自成の乱 ④ 赤眉の乱

27 下線部（27）について述べた文として最も適切なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。
すべてが誤っている場合は、④をマークしなさい。

- ① 雲南藩王などが起こした三藩の乱を平定して、その三藩の勢力地を「新疆」と名づけて統治した。
- ② 清の版図は、直轄地と藩部と呼ばれる非直轄地からなり、藩部は市舶司が管理した。
- ③ 皇帝は、平常、北京の紫禁城で政務をとり、夏の数カ月は北方の獵場や離宮で過ごした。

28 下線部 (28) に関連する記述として最も適切なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

すべてが誤っている場合は、④をマークしなさい。

- ① 布教をめぐるカトリック会派間の論争は典礼問題といわれる。
- ② 清では、乾隆帝のときにキリスト教の布教がはじめて全面的に禁止された。
- ③ ローマ教皇がイエズス会の布教方法を否定すると、カスティリオーネなどの宣教師たちは清から追放された。

29 下線部 (29) に関連するものとして誤っているものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

すべてが正しい場合は、④をマークしなさい。

- ① 文字の獄・禁書 ② 『四書大全』の編纂 ③ 『四庫全書』の編纂

30 下線部 (30) について述べた文として誤りを含むものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

すべてが正しい場合は、④をマークしなさい。

- ① 中央官制では、内閣制度や六部などを引き継いだ。
- ② 軍制では、要地に八旗を駐屯させた。
- ③ 雍正帝のときに、皇帝直属の軍機処が設置された。

31 空欄 31 に当てはまる最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① 王 ② 趙 ③ 劉 ④ 鄭

32 下線部 (32) について述べた文として最も適切なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

すべてが誤っている場合は、④をマークしなさい。

- ① これは「北虜南倭」に対応した、互市とよばれる交易方式で、総理衙門が管理した。
- ② この交易は広州1港に限定するもので、行商（公行）という特定の商人たちに管理させた。
- ③ 限定された交易港は租界とよばれ、ヨーロッパ人が行政権を行使した。

〔V〕 ヨーロッパの歴史に関する次の略年表を見て、下の問1・問2に答えなさい。答えは解答欄にマークしなさい。

略年表

西 暦	事 項
1945 年	① 第二次世界大戦が終わる
1950 年	② 33 の外相がシューマン=プランを発表する
1959 年	③ ド=ゴールがフランスの大統領に就任する (34)
1960 年	35 など7か国により、ヨーロッパ自由貿易連合 (EFTA) が結成される
1967 年	④ ヨーロッパ共同体 (EC) が結成される (36)
1973 年	⑤ 東西ドイツが国際連合に同時加盟する
1993 年	⑥ 37 が発効されてヨーロッパ連合 (EU) が成立する
2004 年	⑦ 38 などがヨーロッパ連合 (EU) に加盟する
2020 年	⑧ イギリスがヨーロッパ連合 (EU) から離脱する (ブレグジット) ⑨

問1 略年表中の空欄および下線部に関する次の 33 ～ 38 の問いに答えなさい。

33 空欄 33 に当てはまる最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① オーストリア ② オランダ ③ フランス ④ 西ドイツ

34 下線部 (34) について述べた文として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① この人物は、ナイジェリアの反乱を軍事力で鎮圧した。
 ② この人物は、第1回非同盟諸国首脳会議の議長をつとめた。
 ③ この人物は、フランスを北大西洋条約機構 (NATO) の軍事機構から脱退させた。
 ④ この人物は、フランス領ビキニ環礁における水素爆弾の実験を主導した。

